



平成 20 年 10 月 21 日

各位

会社名 株式会社アルデプロ
 代表者名 代表取締役社長 久保玲士
 (コード番号 8925 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役ファイナンス本部長 新山隆史
 (TEL 03-5367-2001)

(訂正) 平成 20 年 7 月期決算短信の一部訂正に関するお知らせ

平成 20 年 9 月 12 日に公表いたしました「平成 20 年 7 月期決算短信」に一部誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。訂正の理由は、計算書類の会計監査において、会計監査人との協議により、貸倒引当金を追加計上したことによるもの、また、誤字等の訂正であります。

なお、訂正箇所は____で示しております。

記

(1 ページ)

(1) 連結経営成績

【訂正前】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 7 月期	64,638	△17.3	3,166	△74.7	1,129	△90.3	<u>△8,613</u>	—
19 年 7 月期	78,184	81.8	12,505	74.4	11,617	73.4	6,512	74.2

	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
20 年 7 月期	<u>△2,070 00</u>	— —	<u>△42.3</u>	<u>1.6</u>	4.9
19 年 7 月期	1,884 08	1,878 23	49.6	28.5	16.0

(参考) 持分法投資損益 20 年 7 月期 一百万円 19 年 7 月期 一百万円

【訂正後】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 7 月期	64,638	△17.3	3,166	△74.7	1,129	△90.3	<u>△10,413</u>	—
19 年 7 月期	78,184	81.8	12,505	74.4	11,617	73.4	6,512	74.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	\$	%	%
20年7月期	<u>△2,502</u> <u>56</u>	— —	<u>△53.5</u>	<u>1.7</u>	4.9
19年7月期	1,884 08	1,878 23	49.6	28.5	16.0

(参考) 持分法投資損益 20年7月期 一百万円 19年7月期 一百万円

(2) 連結財政状態

【訂正前】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年7月期	<u>88,856</u>	<u>25,312</u>	<u>28.5</u>	<u>6,000</u>	<u>09</u>
19年7月期	48,488	15,494	31.9	4,468	84

(参考) 自己資本 20年7月期 25,307百万円 19年7月期 15,455百万円

【訂正後】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年7月期	<u>87,056</u>	<u>23,512</u>	<u>27.0</u>	<u>5,573</u>	<u>33</u>
19年7月期	48,488	15,494	31.9	4,468	84

(参考) 自己資本 20年7月期 23,507百万円 19年7月期 15,455百万円

(2 ページ)

(参考) 個別業績の概要

1. 20年7月期の個別業績 (平成19年8月1日～平成20年7月31日)

(1) 個別経営成績

【訂正前】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年7月期	60,799	△19.7	3,396	△72.7	1,338	△88.4	<u>△8,554</u>	—
19年7月期	75,745	83.0	12,431	70.9	11,560	70.0	6,745	77.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
20年7月期	<u>△2,055</u> <u>72</u>	— —
19年7月期	1,951 50	1,945 44

【訂正後】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年7月期	60,799	△19.7	3,396	△72.7	1,338	△88.4	<u>△10,354</u>	—
19年7月期	75,745	83.0	12,431	70.9	11,560	70.0	6,745	77.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
20年7月期	<u>△2,488</u> <u>28</u>	— —
19年7月期	1,951 50	1,945 44

(2) 個別財政状態

【訂正前】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年7月期	<u>87,956</u>	<u>25,251</u>	<u>28.7</u>	<u>5,986</u>	<u>77</u>
19年7月期	47,016	15,734	33.5	4,549	29

(参考) 自己資本 20年7月期 25,251百万円 19年7月期 15,734百万円

【訂正後】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年7月期	<u>86,156</u>	<u>23,451</u>	<u>27.2</u>	<u>5,560</u>	<u>01</u>
19年7月期	47,016	15,734	33.5	4,549	29

(参考) 自己資本 20年7月期 23,451百万円 19年7月期 15,734百万円

(3 ページ)

1 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

【訂正前】

<前略>

このような環境下、当社グループでは主力の不動産再活事業に注力してまいりました。当社グループの中核をなす株式会社アルデプロでは、優良な中古不動産の市場流動性を高める不動産再活事業に対する需要は中長期的に拡大していくものと見込み、優良物件が多く存在する東京圏への経営資源の集中を図りました。そのうえで、在庫商品の圧縮に努めてまいりましたが、販売先の資金調達の難航や遅れによる影響、利益率の低下などがあり、厳しい業績となりました。また、特別損失として、販売用不動産評価損として42億46百万円、解約違約金として26億50百万円、貸倒引当金繰入額として8億1百万円、事業再

編費用として8億7百万円などを計上いたしました。

<略>

この結果、当連結会計年度の売上高は646億38百万円（前期比17.3%減）となり、厳しい環境ながら経常利益は黒字を確保し11億29百万円（同90.3%減）となりました。しかしながら、前述の特別損失の計上により、当期純損失は86億13百万円となりました。

【訂正後】

<前略>

このような環境下、当社グループでは主力の不動産再活事業に注力してまいりました。当社グループの中核をなす株式会社アルデプロでは、優良な中古不動産の市場流動性を高める不動産再活事業に対する需要は中長期的に拡大していくものと見込み、優良物件が多く存在する東京圏への経営資源の集中を図りました。そのうえで、在庫商品の圧縮に努めてまいりましたが、販売先の資金調達の難航や遅れによる影響、利益率の低下などがあり、厳しい業績となりました。また、特別損失として、販売用不動産評価損として25億80百万円、販売用不動産処分差損として16億66百万円、解約違約金として26億50百万円、貸倒引当金繰入額として26億1百万円、事業再編費用として8億7百万円などを計上いたしました。

<略>

この結果、当連結会計年度の売上高は646億38百万円（前期比17.3%減）となり、厳しい環境ながら経常利益は黒字を確保し11億29百万円（同90.3%減）となりました。しかしながら、前述の特別損失の計上により、当期純損失は104億13百万円となりました。

(5 ページ)

(2) 財政状態に関する分析

(資産、負債、純資産及びキャッシュ・フローの状況に関する分析)

① 資産の部

【訂正前】

当連結会計年度末の総資産は888億56百万円（前連結会計年度末比83.3%増）となりました。このうち、流動資産は875億40百万円（同91.3%増）、固定資産は13億16百万円（同51.6%減）となりました。主な項目として、たな卸資産が706億81百万円（同135.7%増）となりました。

【訂正後】

当連結会計年度末の総資産は870億56百万円（前連結会計年度末比79.5%増）となりました。このうち、流動資産は857億40百万円（同87.3%増）、固定資産は13億16百万円（同51.6%減）となりました。主な項目として、たな卸資産が706億81百万円（同135.7%増）となりました。

③ 純資産の部

【訂正前】

当連結会計年度末の純資産は253億12百万円（同63.4%増）となりました。主な項目として、平成19年8月28日に第三者割当による新株式の発行を行い、資本金が129億44万

円（同 340.6%増）、資本準備金が 127 億 85 百万円（同 360.1%増）となりました。

【訂正後】

当連結会計年度末の純資産は 235 億 12 百万円（同 51.7%増）となりました。主な項目として、平成 19 年 8 月 28 日に第三者割当による新株式の発行を行い、資本金が 129 億 44 万円（同 340.6%増）、資本準備金が 127 億 85 百万円（同 360.1%増）となりました。

④ 営業活動によるキャッシュ・フローの状況

【訂正前】

営業活動の結果支出した資金は 550 億 38 百万円（前連結会計年度は 81 億 40 百万円の支出）となりました。これは、税金等調整間当期純損失を 81 億 35 百万円計上したほか、たな卸資産が 451 億 14 百万円増加したこと等によるものであります。

【訂正後】

営業活動の結果支出した資金は 550 億 38 百万円（前連結会計年度は 81 億 40 百万円の支出）となりました。これは、税金等調整前当期純損失を 99 億 35 百万円計上したほか、たな卸資産が 451 億 14 百万円増加したこと等によるものであります。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

【訂正前】

	平成 17 年 7 月期	平成 18 年 7 月期	平成 19 年 7 月期	平成 20 年 7 月期
自己資本比率	39.6%	32.7%	31.9%	<u>28.5%</u>
時価ベースの自己資本比率	427.6%	308.1%	237.5%	<u>20.6%</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—

【訂正後】

	平成 17 年 7 月期	平成 18 年 7 月期	平成 19 年 7 月期	平成 20 年 7 月期
自己資本比率	39.6%	32.7%	31.9%	<u>27.0%</u>
時価ベースの自己資本比率	427.6%	308.1%	237.5%	<u>21.0%</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—

(15 ページ)

4 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

【訂正前】

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成 19 年 7 月 31 日)		当連結会計年度 (平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	※ 3	8,232,508		3,266,423		
2 受取手形及び売掛金	※ 5	280,483		170,090		
3 有価証券		50,452		—		
4 たな卸資産	※ 3	29,987,587		70,681,317		
5 前渡金		5,457,968		6,678,754		
6 繰延税金資産		593,159		45,422		
7 その他		1,202,001		7,656,129		
貸倒引当金		△36,615		△957,494		
流動資産合計		45,767,546	94.4	87,540,643	98.5	41,773,097
II 固定資産						
1 有形固定資産	※ 2					
(1) 建物	※ 3	300,372		158,274		
(2) 機械装置及び運搬具		27,219		12,310		
(3) 工具器具備品		94,843		83,646		
(4) 土地	※ 3	97,258		87,442		
有形固定資産合計		519,693	1.1	341,674	0.4	△178,018
2 無形固定資産						
(1) のれん		1,547,884		420,387		
(2) その他		69,729		30,194		
無形固定資産合計		1,617,614	3.3	450,582	0.5	△1,167,031
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	※ 1	130,674		21,000		
(2) 繰延税金資産		71,472		24,240		
(3) その他		381,726		478,711		
投資その他の資産合計		583,873	1.2	523,951	0.6	△59,921
固定資産合計		2,721,180	5.6	1,316,209	1.5	△1,404,971
資産合計		48,488,727	100.0	88,856,852	100.0	40,368,124

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成 19 年 7 月 31 日)		当連結会計年度 (平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金		518,108		808,042		
2 短期借入金	※3 ※4	24,080,404		46,535,996		
3 一年以内返済予定の 長期借入金	※3	32,016		126,996		
4 一年以内償還予定社債		30,000		10,032,720		
5 未払法人税等		3,741,384		40,656		
6 賞与引当金		19,554		17,031		
7 役員賞与引当金		18,000		—		
8 完成工事補償引当金		7,104		8,765		
9 損害補償損失引当金		119,000		362,000		
10 その他		3,649,273		2,295,208		
流動負債合計		32,214,845	66.4	60,227,417	67.8	28,012,572
II 固定負債						
1 社債		560,000		730,000		
2 長期借入金	※3	120,331		2,510,100		
3 退職給付引当金		38,289		32,553		
4 負ののれん		45,295		34,260		
5 その他		15,158		10,250		
固定負債合計		779,075	1.6	3,317,163	3.7	2,538,087
負債合計		32,993,921	68.0	63,544,581	71.5	30,550,659
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金		2,937,965	6.1	12,944,169	14.6	10,006,204
2 資本剰余金		2,778,935	5.7	12,785,139	14.4	10,006,204
3 利益剰余金		9,739,058	20.1	<u>△419,529</u>	<u>△0.5</u>	<u>△10,158,588</u>
株主資本合計		15,455,958	31.9	<u>25,309,778</u>	<u>28.5</u>	<u>9,853,820</u>
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券 評価差額金		△40	△0.0	△2,372	△0.0	△2,331
評価・換算差額等 合計		△40	△0.0	△2,372	△0.0	△2,331
III 少数株主持分		38,888	0.0	4,863	0.0	△34,024
純資産合計		15,494,806	32.0	<u>25,312,270</u>	<u>28.5</u>	<u>9,817,464</u>
負債純資産合計		48,488,727	100.0	<u>88,856,852</u>	100.0	<u>40,368,124</u>

【訂正後】

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成 19 年 7 月 31 日)		当連結会計年度 (平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	※ 3	8,232,508		3,266,423		
2 受取手形及び売掛金	※ 5	280,483		170,090		
3 有価証券		50,452		—		
4 たな卸資産	※ 3	29,987,587		70,681,317		
5 前渡金		5,457,968		6,678,754		
6 繰延税金資産		593,159		45,422		
7 その他		1,202,001		7,656,129		
貸倒引当金		△36,615		<u>△2,757,494</u>		
流動資産合計		45,767,546	94.4	<u>85,740,643</u>	<u>98.5</u>	<u>39,973,097</u>
II 固定資産						
1 有形固定資産	※ 2					
(1)建物	※ 3	300,372		158,274		
(2)機械装置及び運搬具		27,219		12,310		
(3)工具器具備品		94,843		83,646		
(4)土地	※ 3	97,258		87,442		
有形固定資産合計		519,693	1.1	341,674	0.4	△178,018
2 無形固定資産						
(1)のれん		1,547,884		420,387		
(2)その他		69,729		30,194		
無形固定資産合計		1,617,614	3.3	450,582	0.5	△1,167,031
3 投資その他の資産						
(1)投資有価証券	※ 1	130,674		21,000		
(2)繰延税金資産		71,472		24,240		
(3)その他		381,726		478,711		
投資その他の資産合計		583,873	1.2	523,951	0.6	△59,921
固定資産合計		2,721,180	5.6	1,316,209	1.5	△1,404,971
資産合計		48,488,727	100.0	<u>87,056,852</u>	100.0	<u>38,568,124</u>

区分	注記 番号	前連結会計年度 (平成 19 年 7 月 31 日)		当連結会計年度 (平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金		518,108		808,042		
2 短期借入金	※3 ※4	24,080,404		46,535,996		
3 一年以内返済予定の 長期借入金	※3	32,016		126,996		
4 一年以内償還予定社債		30,000		10,032,720		
5 未払法人税等		3,741,384		40,656		
6 賞与引当金		19,554		17,031		
7 役員賞与引当金		18,000		—		
8 完成工事補償引当金		7,104		8,765		
9 損害補償損失引当金		119,000		362,000		
10 その他		3,649,273		2,295,208		
流動負債合計		32,214,845	66.4	60,227,417	69.2	28,012,572
II 固定負債						
1 社債		560,000		730,000		
2 長期借入金	※3	120,331		2,510,100		
3 退職給付引当金		38,289		32,553		
4 負ののれん		45,295		34,260		
5 その他		15,158		10,250		
固定負債合計		779,075	1.6	3,317,163	3.8	2,538,087
負債合計		32,993,921	68.0	63,544,581	73.0	30,550,659
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金		2,937,965	6.1	12,944,169	14.9	10,006,204
2 資本剰余金		2,778,935	5.7	12,785,139	14.7	10,006,204
3 利益剰余金		9,739,058	20.1	△2,219,529	△2.5	△11,958,588
株主資本合計		15,455,958	31.9	23,509,778	27.0	8,053,820
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券 評価差額金		△40	△0.0	△2,372	△0.0	△2,331
評価・換算差額等 合計		△40	△0.0	△2,372	△0.0	△2,331
III 少数株主持分		38,888	0.0	4,863	0.0	△34,024
純資産合計		15,494,806	32.0	23,512,270	27.0	8,017,464
負債純資産合計		48,488,727	100.0	87,056,852	100.0	38,568,124

(17 ページ)

(2) 連結損益計算書

【訂正前】

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)		当連結会計年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減		
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)		
I 売上高			78,184,006	100.0	64,638,319	100.0	△13,545,687	
II 売上原価			60,076,591	76.8	55,395,329	85.7	△4,681,262	
売上総利益			18,107,415	23.2	9,242,990	14.3	△8,864,425	
III 販売費及び一般管理費	※1		5,602,377	7.2	6,075,991	9.4	473,614	
営業利益			12,505,038	16.0	3,166,998	4.9	△9,338,039	
IV 営業外収益								
1 受取利息		4,959			28,066			
2 受取手数料		113,400			116,771			
3 受取解約収入		130,324			—			
4 その他		73,174	321,858	0.4	74,272	219,110	0.3	△102,747
V 営業外費用								
1 支払利息		746,086			1,307,842			
2 支払手数料		260,439			557,396			
3 消費税相殺差損		168,310			181,235			
5 株式交付費		21,492			93,118			
6 その他		13,122	1,209,451	1.5	116,720	2,256,313	3.5	1,046,862
経常利益			11,617,444	14.9	1,129,796	1.7	△10,487,648	

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)			当連結会計年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)			比較増減 金額(千円)
		金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	
VI 特別利益								
1 関係会社株式売却益		—			2,469			
2 固定資産売却益	※ 2	923			1,816			
3 投資有価証券売却益		—			35,024			
4 貸倒引当金戻入益		11,296			—			
5 違約金収入		50,000			—			
6 現金受贈益		400,000			—			
7 その他		—	462,219	0.6	5,767	45,077	0.1	△417,142
VII 特別損失								
1 固定資産除却損	※ 3	2,276			19,018			
2 固定資産売却損	※ 4	2,410			2,554			
3 貸倒引当金繰入額		2,474			<u>801,369</u>			
4 貸倒損失		22,250			—			
5 損害賠償損失 引当金繰入額		119,000			362,000			
6 投資有価証券評価損		219,530			43,973			
7 減損損失	※ 6	211,564			343,480			
8 事業再編費用	※ 5	—			807,003			
9 投資有価証券売却損		—			4,537			
10 販売用不動産評価損		—			<u>4,246,843</u>			
11 解約違約金		—			2,650,000			
12 その他		—	579,507	0.7	30,000	<u>9,310,779</u>	<u>14.4</u>	<u>8,731,271</u>
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純 損失(△)			11,500,156	14.7		<u>△8,135,905</u>	<u>△12.6</u>	<u>△19,636,062</u>
法人税、住民税 及び事業税		5,320,344			46,461			
過年度法人税等戻入額		—			△123,343			
法人税等調整額		△334,843	4,985,500	6.4	555,172	478,291	0.7	△4,507,209
少数株主損益 (△:利益)			2,085	△0.0		△307	0.0	△2,392
当期純利益又は 当期純損失(△)			6,512,571	8.3		<u>△8,613,890</u>	<u>△13.3</u>	<u>△15,126,461</u>

【訂正後】

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)			当連結会計年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)			比較増減	
		金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)	
I 売上高	※ 1		78,184,006	100.0		64,638,319	100.0	△13,545,687	
II 売上原価			60,076,591	76.8		55,395,329	85.7	△4,681,262	
売上総利益			18,107,415	23.2		9,242,990	14.3	△8,864,425	
III 販売費及び一般管理費			5,602,377	7.2		6,075,991	9.4	473,614	
営業利益			12,505,038	16.0		3,166,998	4.9	△9,338,039	
IV 営業外収益									
1 受取利息			4,959			28,066			
2 受取手数料			113,400			116,771			
3 受取解約収入			130,324			—			
4 その他			73,174	321,858	0.4	74,272	219,110	0.3	△102,747
V 営業外費用									
1 支払利息			746,086			1,307,842			
2 支払手数料			260,439			557,396			
3 消費税相殺差損			168,310			181,235			
5 株式交付費			21,492			93,118			
6 その他		13,122	1,209,451	1.5	116,720	2,256,313	3.5	1,046,862	
経常利益			11,617,444	14.9		1,129,796	1.7	△10,487,648	

区分	注記 番号	前連結会計年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)			当連結会計年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)			比較増減 金額(千円)
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)		
VI 特別利益								
1 関係会社株式売却益		—		2,469				
2 固定資産売却益	※ 2	923		1,816				
3 投資有価証券売却益		—		35,024				
4 貸倒引当金戻入益		11,296		—				
5 違約金収入		50,000		—				
6 現金受贈益		400,000		—				
7 その他		—	462,219	0.6	5,767	45,077	0.1	△417,142
VII 特別損失								
1 固定資産除却損	※ 3	2,276		19,018				
2 固定資産売却損	※ 4	2,410		2,554				
3 貸倒引当金繰入額		2,474		<u>2,601,369</u>				
4 貸倒損失		22,250		—				
5 損害賠償損失 引当金繰入額		119,000		362,000				
6 投資有価証券評価損		219,530		43,973				
7 減損損失	※ 6	211,564		343,480				
8 事業再編費用	※ 5	—		807,003				
9 投資有価証券売却損		—		4,537				
10 販売用不動産評価損		—		<u>2,580,222</u>				
11 販売用不動産処分差損		—		<u>1,666,621</u>				
12 解約違約金		—		2,650,000				
13 その他		—	579,507	0.7	30,000	<u>11,110,779</u>	<u>17.2</u>	<u>10,531,271</u>
税金等調整前当期純利益 又は税金等調整前当期純 損失(△)			11,500,156	14.7		<u>△9,935,905</u>	<u>△15.4</u>	<u>△21,436,062</u>
法人税、住民税 及び事業税		5,320,344		46,461				
過年度法人税等戻入額		—		△123,343				
法人税等調整額		<u>△334,843</u>	4,985,500	6.4	555,172	478,291	0.7	△4,507,209
少数株主損益 (△:利益)			2,085	△0.0		△307	0.0	△2,392
当期純利益又は 当期純損失(△)			<u>6,512,571</u>	8.3		<u>△10,413,890</u>	<u>△16.1</u>	<u>△16,926,461</u>

(19 ページ)

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日）

【訂正前】

	株主資本				評価・換算差額 等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金		
平成 19 年 7 月 31 日残高(千円)	2,937,965	2,778,935	9,739,058	15,455,958	△40	38,888	15,494,806
連結会計年度中の変動額							
新株の発行	10,006,204	10,006,204	—	20,012,408	—	—	20,012,408
剰余金の配当	—	—	△1,938,509	△1,938,509	—	—	△1,938,509
当期純利益	—	—	△8,613,890	△8,613,890	—	—	△8,613,890
連結範囲又は 持分法適用範囲の変動	—	—	393,811	393,811	—	—	393,811
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純 額）	—	—	—	—	△2,331	△34,024	△36,356
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	10,006,204	10,006,204	△10,158,588	9,853,820	△2,331	△34,024	9,817,464
平成 20 年 7 月 31 日残高(千円)	12,944,169	12,785,139	△419,529	25,309,778	△2,372	4,863	25,312,270

【訂正後】

	株主資本				評価・換算差額 等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金		
平成 19 年 7 月 31 日残高(千円)	2,937,965	2,778,935	9,739,058	15,455,958	△40	38,888	15,494,806
連結会計年度中の変動額							
新株の発行	10,006,204	10,006,204	—	20,012,408	—	—	20,012,408
剰余金の配当	—	—	△1,938,509	△1,938,509	—	—	△1,938,509
当期純利益	—	—	△10,413,890	△10,413,890	—	—	△10,413,890
連結範囲又は 持分法適用範囲の変動	—	—	393,811	393,811	—	—	393,811
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純 額）	—	—	—	—	△2,331	△34,024	△36,356
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	10,006,204	10,006,204	△11,958,588	8,053,820	△2,331	△34,024	8,017,464
平成 20 年 7 月 31 日残高(千円)	12,944,169	12,785,139	△2,219,529	23,509,778	△2,372	4,863	23,512,270

(20 ページ)

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

		前連結会計年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)	比較増減
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)		11,500,156	<u>△8,135,905</u>	
減価償却費		49,582	114,080	
のれん償却額		145,542	285,061	
減損損失		211,564	343,480	
事業再編費用		—	807,003	
販売用不動産評価損		—	<u>4,246,843</u>	
貸倒引当金の増減額(減少:△)		△44,690	<u>940,680</u>	
賞与引当金の増減額(減少:△)		△19,306	13,243	
役員賞与引当金の増減額 (減少:△)		14,150	△18,000	
現金受贈益		△400,000	—	
退職給付引当金の増加額		3,594	4,030	
受取利息及び受取配当金		△4,959	△28,195	
支払利息		746,086	1,307,842	
投資有価証券売却益		—	△35,024	
投資有価証券評価損		219,530	43,973	
投資有価証券売却損		—	4,537	
株式交付費		21,492	93,118	
社債発行費償却		—	8,819	
関係会社株式売却益		—	△2,469	
固定資産売却益		—	△1,816	
固定資産除却損		2,276	19,018	
固定資産売却損		2,410	2,554	
売上債権の増減額(増加:△)		597,511	△79,997	
たな卸資産の増加額		△10,009,448	△45,114,061	
前渡金の増加額		△4,920,454	△1,220,786	
その他流動資産の増減額 (増加:△)		341,212	△4,772,625	
仕入債務の増減額(減少:△)		115,082	511,107	
未払消費税等の減少額		△399,063	△351,387	
前受金の増減額(減少:△)		△149,514	189,566	
その他流動負債の増減額 (減少:△)		1,994,790	△158,550	
その他		△3,421,578	926,217	
小計		△3,404,029	△50,057,642	△46,653,612
利息及び配当金の受取額		4,959	28,195	
利息の支払額		△747,461	△1,273,471	
法人税等の支払額		△4,393,944	△3,735,693	
現金受贈益による収入		400,000	—	
営業活動によるキャッシュ・フロー		△8,140,477	△55,038,612	△46,898,135

【訂正後】

		前連結会計年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)	比較増減
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)		11,500,156	<u>△9,935,905</u>	
減価償却費		49,582	114,080	
のれん償却額		145,542	285,061	
減損損失		211,564	343,480	
事業再編費用		—	807,003	
販売用不動産評価損		—	<u>2,580,222</u>	
販売用不動産処分差損		—	<u>1,666,621</u>	
貸倒引当金の増減額(減少:△)		△44,690	<u>2,740,680</u>	
賞与引当金の増減額(減少:△)		△19,306	13,243	
役員賞与引当金の増減額 (減少:△)		14,150	△18,000	
現金受贈益		△400,000	—	
退職給付引当金の増加額		3,594	4,030	
受取利息及び受取配当金		△4,959	△28,195	
支払利息		746,086	1,307,842	
投資有価証券売却益		—	△35,024	
投資有価証券評価損		219,530	43,973	
投資有価証券売却損		—	4,537	
株式交付費		21,492	93,118	
社債発行費償却		—	8,819	
関係会社株式売却益		—	△2,469	
固定資産売却益		—	△1,816	
固定資産除却損		2,276	19,018	
固定資産売却損		2,410	2,554	
売上債権の増減額(増加:△)		597,511	△79,997	
たな卸資産の増加額		△10,009,448	△45,114,061	
前渡金の増加額		△4,920,454	△1,220,786	
その他流動資産の増減額 (増加:△)		341,212	△4,772,625	
仕入債務の増減額(減少:△)		115,082	511,107	
未払消費税等の減少額		△399,063	△351,387	
前受金の増減額(減少:△)		△149,514	189,566	
その他流動負債の増減額 (減少:△)		1,994,790	△158,550	
その他		△3,421,578	926,217	
小計		△3,404,029	△50,057,642	△46,653,612
利息及び配当金の受取額		4,959	28,195	
利息の支払額		△747,461	△1,273,471	
法人税等の支払額		△4,393,944	△3,735,693	
現金受贈益による収入		400,000	—	
営業活動によるキャッシュ・フロー		△8,140,477	△55,038,612	△46,898,135

(追加)

継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

前連結会計年度 (自 平成18年 8 月 1 日 至 平成19年 7 月31日)	前連結会計年度 (自 平成19年 8 月 1 日 至 平成20年 7 月31日)
	<p><u>当社グループが属する不動産業界におきましては、米国におけるサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱、金融機関による不動産向け融資の厳格化、改正建築基準法の影響による着工数の減少等、事業環境は極めて厳しい状況が続いております。</u></p> <p><u>このような状況のもと、当社所有不動産物件について、不動産市況の悪化や買い手側の資金的な理由により計画どおりに売却が進まず、当初見込んでいた売上高を下方修正せざるを得ない状況となりました。このため、営業利益、経常利益は大幅な減益となり、さらに販売用不動産評価損の計上などにより当期純損失を計上いたしました。また、当連結会計年度の営業キャッシュ・フローのマイナス幅は前期に比べて拡大いたしました。なお、所有不動産の売却が当初計画より遅れているため、金融機関からの借入金の一部の返済について、金融機関との合意により返済期日を延期しております。</u></p> <p><u>当該状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しておりますが、下記施策の確実な実行により、早期に資金繰りの安定化が実現できると考えております。</u></p> <p>① <u>当社は、取引金融機関と緊密な関係を維持しており、当面の厳しい事業環境を乗り越えるべく、継続的なご支援をいただくことを前提とした資金計画の見直しを行っております。資金計画の見直しの一環として、平成20年8月27日に公表いたしましたとおり、当社の最大債権者であるジーエス・ティーケー・ホールディングス・フォー合同会社に対して、第三者割当による第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行を行っております。</u></p> <p>② <u>当社は世界有数の金融機関であるゴールドマン・サックスから社外取締役を1名招聘しておりますが、平成20年10月24日に開催予定の定時株主総会におきまして、さらに1名同社から社外取締役を選任し、招聘する予定です。不動産業界を取り巻く環境は厳しいものの、i) サブプライムローン問題に端を発した不動産業界全体の混乱が一巡した後に、当社の不動産再活事業に対する中長期的な需要の高まりが期待できること、ii) 当社の保有物件の将来的な売却により収益寄与が</u></p>

<p>前連結会計年度 (自 平成18年 8月 1日 至 平成19年 7月31日)</p>	<p>前連結会計年度 (自 平成19年 8月 1日 至 平成20年 7月31日)</p>
	<p>期待できること、についてゴールドマン・サックスに理解をいただいております、今後も今まで以上に密接な関係を築いてまいります。</p> <p>③ 経営資源を首都圏に集中させ、同エリアにおける収益用不動産の売上拡大を図ってまいります。今期につきましては、中古マンションを販売する子会社を設立し、販売の拡大を目指します。また、不動産特定共同事業法に基づく許可申請を行い、一棟物件についての仕入資金の調達および売却を進めてまいります。</p> <p>④ 当社におきましては支店、営業所の閉鎖等を実施し、固定的コストの削減を進めております。</p> <p>連結財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を連結財務諸表には反映しておりません。</p>

【訂正前】

前連結会計年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)																																											
<p>※7 減損損失 当連結会計年度において当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。</p> <p>(1) 減損損失を認識した主な資産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>会社名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">遊休資産</td> <td>建物</td> <td>ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td>ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">その他</td> <td>のれん</td> <td>ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td>株式会社勤住ライフ</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td>株式会社ディベックスマネジメント</td> </tr> <tr> <td>のれん相当額</td> <td>株式会社メイプルリビングサービス</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 減損損失の認識にいたった経緯 当初予定していた収益が見込めなくなったことにより減損損失を認識しております。 なお、のれん及びのれん相当額については、出資先関係会社の業績等を鑑み、投資資金回収期間が長期にわたる見通しから減損損失を認識しております。</p> <p>(3) 減損損失の金額 (合計 211,564 千円)</p> <p>① ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社</p> <table> <tr><td>建物</td><td>1,639 千円</td></tr> <tr><td>機械装置</td><td>6,147 千円</td></tr> <tr><td>のれん</td><td>110,460 千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>118,246 千円</td></tr> </table> <p>② 株式会社勤住ライフ</p> <table> <tr><td>のれん</td><td>29,613 千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>29,613 千円</td></tr> </table> <p>③ 株式会社ディベックスマネジメント</p> <table> <tr><td>のれん</td><td>50,912 千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>50,912 千円</td></tr> </table> <p>④ 株式会社メイプルリビングサービス</p> <table> <tr><td>のれん相当額</td><td>12,791 千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>12,791 千円</td></tr> </table> <p>(4) 資産のグルーピングの方法 当社グループは減損会計の適用に当たり、事業単位 (関連会社) を基準とした管理会計上の区分にしたがって資産のグルーピングを行っております。</p> <p>(5) 回収可能価額の算定方法 当社グループの回収可能価額は、正味売却可能価額及び使用価値を採用しております。また、正味売却可能価額については処分価額により算定しており、使用価値については将来のキャッシュ・フローを 4.71% で割り引いて算定しております。</p>	用途	種類	会社名	遊休資産	建物	ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社	機械装置	ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社	その他	のれん	ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社	のれん	株式会社勤住ライフ	のれん	株式会社ディベックスマネジメント	のれん相当額	株式会社メイプルリビングサービス	建物	1,639 千円	機械装置	6,147 千円	のれん	110,460 千円	合計	118,246 千円	のれん	29,613 千円	合計	29,613 千円	のれん	50,912 千円	合計	50,912 千円	のれん相当額	12,791 千円	合計	12,791 千円	<p>※7 減損損失 当連結会計年度において当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。</p> <p>(1) 減損損失を認識した主な資産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>会社名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>その他</td> <td>のれん</td> <td>株式会社オーパス</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 減損損失の認識にいたった経緯 当初予定していた収益が見込めなくなったことにより減損損失を認識しております。 なお、のれんについては、出資先関係会社の業績等を鑑み、投資資金回収期間が長期にわたる見通しから減損損失を認識しております。</p> <p>(3) 減損損失の金額 343,480 千円</p> <p>(4) 資産のグルーピングの方法 当社グループは減損会計の適用に当たり、事業単位 (関連会社) を基準とした管理会計上の区分にしたがって資産のグルーピングを行っております。</p> <p>(5) 回収可能価額の算定方法 当社グループの回収可能価額は、正味売却可能価額及び使用価値を採用しております。また、正味売却可能価額については処分価額により算定しており、使用価値については将来のキャッシュ・フローを 4.71% で割り引いて算定しております。</p>	用途	種類	会社名	その他	のれん	株式会社オーパス
用途	種類	会社名																																										
遊休資産	建物	ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社																																										
	機械装置	ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社																																										
その他	のれん	ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社																																										
	のれん	株式会社勤住ライフ																																										
	のれん	株式会社ディベックスマネジメント																																										
	のれん相当額	株式会社メイプルリビングサービス																																										
建物	1,639 千円																																											
機械装置	6,147 千円																																											
のれん	110,460 千円																																											
合計	118,246 千円																																											
のれん	29,613 千円																																											
合計	29,613 千円																																											
のれん	50,912 千円																																											
合計	50,912 千円																																											
のれん相当額	12,791 千円																																											
合計	12,791 千円																																											
用途	種類	会社名																																										
その他	のれん	株式会社オーパス																																										

【訂正後】

前連結会計年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)																																											
<p>※6 減損損失 当連結会計年度において当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。</p> <p>(1) 減損損失を認識した主な資産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>会社名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">遊休資産</td> <td>建物</td> <td>ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">その他</td> <td>のれん</td> <td>ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td>株式会社勤住ライフ</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td>株式会社ディベックスマネジメント</td> </tr> <tr> <td>のれん相当額</td> <td>株式会社メイプルリビングサービス</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 減損損失の認識にいたった経緯 当初予定していた収益が見込めなくなったことにより減損損失を認識しております。 なお、のれん及びのれん相当額については、出資先関係会社の業績等を鑑み、投資資金回収期間が長期にわたる見通しから減損損失を認識しております。</p> <p>(3) 減損損失の金額 (合計 211,564 千円)</p> <p>① ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社</p> <table> <tr><td>建物</td><td style="text-align: right;">1,639 千円</td></tr> <tr><td>機械装置</td><td style="text-align: right;">6,147 千円</td></tr> <tr><td>のれん</td><td style="text-align: right;">110,460 千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">118,246 千円</td></tr> </table> <p>② 株式会社勤住ライフ</p> <table> <tr><td>のれん</td><td style="text-align: right;">29,613 千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">29,613 千円</td></tr> </table> <p>③ 株式会社ディベックスマネジメント</p> <table> <tr><td>のれん</td><td style="text-align: right;">50,912 千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">50,912 千円</td></tr> </table> <p>④ 株式会社メイプルリビングサービス</p> <table> <tr><td>のれん相当額</td><td style="text-align: right;">12,791 千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td style="text-align: right;">12,791 千円</td></tr> </table> <p>(4) 資産のグルーピングの方法 当社グループは減損会計の適用に当たり、事業単位 (関連会社) を基準とした管理会計上の区分にしたがって資産のグルーピングを行っております。</p> <p>(5) 回収可能価額の算定方法 当社グループの回収可能価額は、正味売却可能価額及び使用価値を採用しております。また、正味売却可能価額については処分価額により算定しており、使用価値については将来のキャッシュ・フローを 4.71% で割り引いて算定しております。</p>	用途	種類	会社名	遊休資産	建物	ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社	機械装置		その他	のれん	ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社	のれん	株式会社勤住ライフ	のれん	株式会社ディベックスマネジメント	のれん相当額	株式会社メイプルリビングサービス	建物	1,639 千円	機械装置	6,147 千円	のれん	110,460 千円	合計	118,246 千円	のれん	29,613 千円	合計	29,613 千円	のれん	50,912 千円	合計	50,912 千円	のれん相当額	12,791 千円	合計	12,791 千円	<p>※6 減損損失 当連結会計年度において当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。</p> <p>(1) 減損損失を認識した主な資産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種類</th> <th>会社名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>その他</td> <td>のれん</td> <td>株式会社オーパス</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 減損損失の認識にいたった経緯 当初予定していた収益が見込めなくなったことにより減損損失を認識しております。 なお、のれんについては、出資先関係会社の業績等を鑑み、投資資金回収期間が長期にわたる見通しから減損損失を認識しております。</p> <p>(3) 減損損失の金額 343,480 千円</p> <p>(4) 資産のグルーピングの方法 当社グループは減損会計の適用に当たり、事業単位 (関連会社) を基準とした管理会計上の区分にしたがって資産のグルーピングを行っております。</p> <p>(5) 回収可能価額の算定方法 当社グループの回収可能価額は、正味売却可能価額及び使用価値を採用しております。また、正味売却可能価額については処分価額により算定しており、使用価値については将来のキャッシュ・フローを 4.71% で割り引いて算定しております。</p>	用途	種類	会社名	その他	のれん	株式会社オーパス
用途	種類	会社名																																										
遊休資産	建物	ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社																																										
	機械装置																																											
その他	のれん	ジャパンリアルティスーパービジョン株式会社																																										
	のれん	株式会社勤住ライフ																																										
	のれん	株式会社ディベックスマネジメント																																										
	のれん相当額	株式会社メイプルリビングサービス																																										
建物	1,639 千円																																											
機械装置	6,147 千円																																											
のれん	110,460 千円																																											
合計	118,246 千円																																											
のれん	29,613 千円																																											
合計	29,613 千円																																											
のれん	50,912 千円																																											
合計	50,912 千円																																											
のれん相当額	12,791 千円																																											
合計	12,791 千円																																											
用途	種類	会社名																																										
その他	のれん	株式会社オーパス																																										

(34 ページ)

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

【訂正前】

前連結会計年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)																																								
<p>※1 現金及び現金同等物の連結会計年度末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成 19 年 7 月 31 日現在)</p> <table><tr><td>現金及び預金勘定</td><td style="text-align: right;">8,232,508 千円</td></tr><tr><td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td><td style="text-align: right;">△29,030</td></tr><tr><td>有価証券のうちマネー・マネージメントファンド</td><td style="text-align: right;">50,452</td></tr><tr><td>現金及び現金同等物</td><td style="text-align: right;"><u>8,253,931</u></td></tr></table>	現金及び預金勘定	8,232,508 千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△29,030	有価証券のうちマネー・マネージメントファンド	50,452	現金及び現金同等物	<u>8,253,931</u>	<p>※1 現金及び現金同等物の連結会計年度末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成 20 年 7 月 31 日現在)</p> <table><tr><td>現金及び預金勘定</td><td style="text-align: right;">3,266,423 千円</td></tr><tr><td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td><td style="text-align: right;">△39,565</td></tr><tr><td>現金及び現金同等物</td><td style="text-align: right;"><u>3,226,858</u></td></tr></table>	現金及び預金勘定	3,266,423 千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△39,565	現金及び現金同等物	<u>3,226,858</u>																										
現金及び預金勘定	8,232,508 千円																																								
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△29,030																																								
有価証券のうちマネー・マネージメントファンド	50,452																																								
現金及び現金同等物	<u>8,253,931</u>																																								
現金及び預金勘定	3,266,423 千円																																								
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△39,565																																								
現金及び現金同等物	<u>3,226,858</u>																																								
<p>※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳 株式の取得により、新たに株式会社マッチング・ナビを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳ならびに株式の取得価額と取得のための収入(純額)との関係は次のとおりであります。 (子会社株式の取得による収入)</p> <table><tr><td>流動資産</td><td style="text-align: right;">90,302 千円</td></tr><tr><td>固定資産</td><td style="text-align: right;">97,384</td></tr><tr><td>のれん</td><td style="text-align: right;">112,414</td></tr><tr><td>流動負債</td><td style="text-align: right;">△178,457</td></tr><tr><td>固定負債</td><td style="text-align: right;">△79,144</td></tr><tr><td>少数株主持分</td><td style="text-align: right;">△32,500</td></tr><tr><td>子会社の取得価額</td><td style="text-align: right;">10,000</td></tr><tr><td>子会社の現金及び現金同等物</td><td style="text-align: right;">△62,021</td></tr><tr><td>差引：子会社の株式取得による収入</td><td style="text-align: right;"><u>△52,021</u></td></tr></table>	流動資産	90,302 千円	固定資産	97,384	のれん	112,414	流動負債	△178,457	固定負債	△79,144	少数株主持分	△32,500	子会社の取得価額	10,000	子会社の現金及び現金同等物	△62,021	差引：子会社の株式取得による収入	<u>△52,021</u>	<p>※2 株式の売却により連結子会社でなくなった会社の資産及び負債の主な内訳 株式の売却により、株式会社アルデプロプロパティマネジメント、株式会社尾高電工、株式会社ART都市開発、株式会社日本インベスターズサービス、株式会社マッチング・ナビ、株式会社ディベックスマネジメントが連結子会社でなくなったことに伴う売却時の資産及び負債の内訳並びにこれら株式の売却価額と売却による収入は次のとおりであります。 (子会社株式の売却による収入)</p> <table><tr><td>流動資産</td><td style="text-align: right;">1,171,071 千円</td></tr><tr><td>固定資産</td><td style="text-align: right;">178,346</td></tr><tr><td>のれん</td><td style="text-align: right;">511,359</td></tr><tr><td>流動負債</td><td style="text-align: right;"><u>766,062</u></td></tr><tr><td>固定負債</td><td style="text-align: right;"><u>9,767</u></td></tr><tr><td>負ののれん</td><td style="text-align: right;"><u>2,469</u></td></tr><tr><td>少数株主持分</td><td style="text-align: right;">△2,037</td></tr><tr><td>株式売却益</td><td style="text-align: right;">1,080,439</td></tr><tr><td>子会社株式の売却価額</td><td style="text-align: right;">746,719</td></tr><tr><td>子会社の現金及び現金同等物</td><td style="text-align: right;">679,381</td></tr><tr><td>差引：子会社の株式売却による収入</td><td style="text-align: right;"><u>67,337</u></td></tr></table>	流動資産	1,171,071 千円	固定資産	178,346	のれん	511,359	流動負債	<u>766,062</u>	固定負債	<u>9,767</u>	負ののれん	<u>2,469</u>	少数株主持分	△2,037	株式売却益	1,080,439	子会社株式の売却価額	746,719	子会社の現金及び現金同等物	679,381	差引：子会社の株式売却による収入	<u>67,337</u>
流動資産	90,302 千円																																								
固定資産	97,384																																								
のれん	112,414																																								
流動負債	△178,457																																								
固定負債	△79,144																																								
少数株主持分	△32,500																																								
子会社の取得価額	10,000																																								
子会社の現金及び現金同等物	△62,021																																								
差引：子会社の株式取得による収入	<u>△52,021</u>																																								
流動資産	1,171,071 千円																																								
固定資産	178,346																																								
のれん	511,359																																								
流動負債	<u>766,062</u>																																								
固定負債	<u>9,767</u>																																								
負ののれん	<u>2,469</u>																																								
少数株主持分	△2,037																																								
株式売却益	1,080,439																																								
子会社株式の売却価額	746,719																																								
子会社の現金及び現金同等物	679,381																																								
差引：子会社の株式売却による収入	<u>67,337</u>																																								
<p>※3 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳 株式の取得により、新たに株式会社オーパスを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳ならびに株式の取得価額と取得のための支出との関係は次のとおりであります。 (子会社株式の取得による支出)</p> <table><tr><td>流動資産</td><td style="text-align: right;">720,053 千円</td></tr><tr><td>固定資産</td><td style="text-align: right;">264,182</td></tr><tr><td>のれん</td><td style="text-align: right;">792,810</td></tr><tr><td>流動負債</td><td style="text-align: right;">△505,397</td></tr><tr><td>固定負債</td><td style="text-align: right;">△183,891</td></tr><tr><td>子会社の取得価額</td><td style="text-align: right;">1,087,758</td></tr><tr><td>子会社の現金及び現金同等物</td><td style="text-align: right;">△371,282</td></tr><tr><td>差引：子会社の株式取得による支出</td><td style="text-align: right;"><u>716,475</u></td></tr></table>	流動資産	720,053 千円	固定資産	264,182	のれん	792,810	流動負債	△505,397	固定負債	△183,891	子会社の取得価額	1,087,758	子会社の現金及び現金同等物	△371,282	差引：子会社の株式取得による支出	<u>716,475</u>																									
流動資産	720,053 千円																																								
固定資産	264,182																																								
のれん	792,810																																								
流動負債	△505,397																																								
固定負債	△183,891																																								
子会社の取得価額	1,087,758																																								
子会社の現金及び現金同等物	△371,282																																								
差引：子会社の株式取得による支出	<u>716,475</u>																																								

【訂正後】

前連結会計年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)																																								
<p>※1 現金及び現金同等物の連結会計年度末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成 19 年 7 月 31 日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">8,232,508 千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△29,030</td> </tr> <tr> <td>有価証券のうちマネー・マネージメントファンド</td> <td style="text-align: right;">50,452</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">8,253,931</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	8,232,508 千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△29,030	有価証券のうちマネー・マネージメントファンド	50,452	現金及び現金同等物	8,253,931	<p>※1 現金及び現金同等物の連結会計年度末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成 20 年 7 月 31 日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">3,266,423 千円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3ヶ月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">△39,565</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">3,226,858</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	3,266,423 千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△39,565	現金及び現金同等物	3,226,858																										
現金及び預金勘定	8,232,508 千円																																								
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△29,030																																								
有価証券のうちマネー・マネージメントファンド	50,452																																								
現金及び現金同等物	8,253,931																																								
現金及び預金勘定	3,266,423 千円																																								
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△39,565																																								
現金及び現金同等物	3,226,858																																								
<p>※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳 株式の取得により、新たに株式会社マッチング・ナビを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳ならびに株式の取得価額と取得のための収入(純額)との関係は次のとおりであります。 (子会社株式の取得による収入)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産</td> <td style="text-align: right;">90,302 千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">97,384</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td style="text-align: right;">112,414</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">△178,457</td> </tr> <tr> <td>固定負債</td> <td style="text-align: right;">△79,144</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分</td> <td style="text-align: right;">△32,500</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">子会社の取得価額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">10,000</td> </tr> <tr> <td>子会社の現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">△62,021</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引：子会社の株式取得による収入</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">△52,021</td> </tr> </table>	流動資産	90,302 千円	固定資産	97,384	のれん	112,414	流動負債	△178,457	固定負債	△79,144	少数株主持分	△32,500	子会社の取得価額	10,000	子会社の現金及び現金同等物	△62,021	差引：子会社の株式取得による収入	△52,021	<p>※2 株式の売却により連結子会社でなくなった会社の資産及び負債の主な内訳 株式の売却により、株式会社アルデプロプロパティマネジメント、株式会社尾高電工、株式会社ART都市開発、株式会社日本インベスターズサービス、株式会社マッチング・ナビ、株式会社ディベックスマネジメントが連結子会社でなくなったことに伴う売却時の資産及び負債の内訳並びにこれら株式の売却価額と売却による収入は次のとおりであります。 (子会社株式の売却による収入)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産</td> <td style="text-align: right;">1,171,071 千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">178,346</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td style="text-align: right;">511,359</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">△766,062</td> </tr> <tr> <td>固定負債</td> <td style="text-align: right;">△9,767</td> </tr> <tr> <td>負ののれん</td> <td style="text-align: right;">△2,469</td> </tr> <tr> <td>少数株主持分</td> <td style="text-align: right;">△2,037</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">株式売却益</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,080,439</td> </tr> <tr> <td>子会社株式の売却価額</td> <td style="text-align: right;">746,719</td> </tr> <tr> <td>子会社の現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">679,381</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引：子会社の株式売却による収入</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">67,337</td> </tr> </table>	流動資産	1,171,071 千円	固定資産	178,346	のれん	511,359	流動負債	△766,062	固定負債	△9,767	負ののれん	△2,469	少数株主持分	△2,037	株式売却益	1,080,439	子会社株式の売却価額	746,719	子会社の現金及び現金同等物	679,381	差引：子会社の株式売却による収入	67,337
流動資産	90,302 千円																																								
固定資産	97,384																																								
のれん	112,414																																								
流動負債	△178,457																																								
固定負債	△79,144																																								
少数株主持分	△32,500																																								
子会社の取得価額	10,000																																								
子会社の現金及び現金同等物	△62,021																																								
差引：子会社の株式取得による収入	△52,021																																								
流動資産	1,171,071 千円																																								
固定資産	178,346																																								
のれん	511,359																																								
流動負債	△766,062																																								
固定負債	△9,767																																								
負ののれん	△2,469																																								
少数株主持分	△2,037																																								
株式売却益	1,080,439																																								
子会社株式の売却価額	746,719																																								
子会社の現金及び現金同等物	679,381																																								
差引：子会社の株式売却による収入	67,337																																								
<p>※3 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳 株式の取得により、新たに株式会社オーパスを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳ならびに株式の取得価額と取得のための支出との関係は次のとおりであります。 (子会社株式の取得による支出)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産</td> <td style="text-align: right;">720,053 千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td style="text-align: right;">264,182</td> </tr> <tr> <td>のれん</td> <td style="text-align: right;">792,810</td> </tr> <tr> <td>流動負債</td> <td style="text-align: right;">△505,397</td> </tr> <tr> <td>固定負債</td> <td style="text-align: right;">△183,891</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">子会社の取得価額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,087,758</td> </tr> <tr> <td>子会社の現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">△371,282</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引：子会社の株式取得による支出</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">716,475</td> </tr> </table>	流動資産	720,053 千円	固定資産	264,182	のれん	792,810	流動負債	△505,397	固定負債	△183,891	子会社の取得価額	1,087,758	子会社の現金及び現金同等物	△371,282	差引：子会社の株式取得による支出	716,475																									
流動資産	720,053 千円																																								
固定資産	264,182																																								
のれん	792,810																																								
流動負債	△505,397																																								
固定負債	△183,891																																								
子会社の取得価額	1,087,758																																								
子会社の現金及び現金同等物	△371,282																																								
差引：子会社の株式取得による支出	716,475																																								

(40 ページ)

(関連当事者との取引)

当連結会計年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)

【訂正前】

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員の 兼任等	事業上 の関係				
役員及びその近親者	伊禮竜之助 (注) 1	—	—	弁護士	—	—	—	法律問題の 処理・相談 に係る手数料の支払 (注) 3	2,371	—	—
役員及びその近親者	秋元隆弥 (注) 2	—	—	株式会社 アルデプロプロパ ティマネジメント 代表取締役	0.01%	—	—	子会社株式 の売却 (注) 4	60,000	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針

- (注) 1 伊禮竜之助は、当社監査役伊禮勇吉の実子であります。
2 秋元隆弥は、当社代表取締役会長秋元竜弥の実弟であります。
3 上記取引は、当社と関連を有しない他の事業者と同様の取引条件によっております。
4 株式譲渡価格の算定に当たっては、簿価純資産方式をもとに算出した価額に基づき両者協議のうえ決定しております。

【訂正後】

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
						役員の 兼任等	事業上 の関係				
役員及びその近親者	伊禮竜之助 (注) 1	—	—	弁護士	—	—	—	法律問題の 処理・相談 に係る手数料の支払 (注) 3	1,371	—	—
役員及びその近親者	秋元隆弥 (注) 2	—	—	株式会社 アルデプロプロパ ティマネジメント 代表取締役	0.01%	—	—	子会社株式 の売却 (注) 4	60,000	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針

- (注) 1 伊禮竜之助は、当社監査役伊禮勇吉の実子であります。
2 秋元隆弥は、当社代表取締役会長秋元竜弥の実弟であります。
3 上記取引は、当社と関連を有しない他の事業者と同様の取引条件によっております。
4 株式譲渡価格の算定に当たっては、簿価純資産方式をもとに算出した価額に基づき両者協議のうえ決定しております。

(56 ページ)

(1株当たり情報)

【訂正前】

項目	前連結会計年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)
	1株当たり純資産額	4,468円84銭
1株当たり当期純利益又は1株 当たり当期純損失(△)	1,884円08銭	△2,070円00銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	1,878円23銭	1株当たり当期純損失が計上 されているため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額につ いては記載しておりません。
	当社は、平成18年8月1日付 けで 1株を5株に分割いたしました。 当該株式分割が前期首に行わ れた と仮定した場合の前連結会計年 度の1株当たりの情報について は、以下のとおりであります。	
	前連結会計年度	
	1株当たり純資産	3,138円95銭
	1株当たり当期純 利益	1,114円42銭
	潜在株式調整後1 株当たり当期純利 益	1,102円24銭

(注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	15,494,806	25,312,270
普通株式に係る純資産額(千円)	15,455,917	25,307,406
連結貸借対照表の純資産の部の合計額と1 株当たり純資産額の算定に用いられた普通 株式に係る連結会計年度末の純資産額との 差額(千円)	38,888	4,863
(うち少数株主持分)	(38,888)	(4,863)
普通株式の発行済株式数(株)	3,458,595	4,217,839
普通株式の自己株式数(株)	—	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた普 通株式の数(株)	3,458,595	4,217,839

2 1株当たり当期純利益及び1株当たり当期純損失並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	6,512,571	<u>△8,613,890</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失(△)(千円)	6,512,571	<u>△8,613,890</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	3,456,631	4,161,293
普通株式増加額(株) (うち新株予約権)	10,774 (10,774)	— (—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかつた潜在株式の概要	—	—

【訂正後】

項目	前連結会計年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)								
1株当たり純資産額	4,468円84銭	5,573円33銭								
1株当たり当期純利益又は1株 当たり当期純損失(△)	1,884円08銭	△2,502円56銭								
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	1,878円23銭	1株当たり当期純損失が計上 されているため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額につ いては記載しておりません。								
	<p>当社は、平成18年8月1日付 けで 1株を5株に分割いたしました。 当該株式分割が前期首に行わ れた と仮定した場合の前連結会計年 度の1株当たりの情報について は、以下のとおりであります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">前連結会計年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産</td> <td>3,138円95銭</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純 利益</td> <td>1,114円42銭</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1 株当たり当期純利 益</td> <td>1,102円24銭</td> </tr> </tbody> </table>	前連結会計年度		1株当たり純資産	3,138円95銭	1株当たり当期純 利益	1,114円42銭	潜在株式調整後1 株当たり当期純利 益	1,102円24銭	
前連結会計年度										
1株当たり純資産	3,138円95銭									
1株当たり当期純 利益	1,114円42銭									
潜在株式調整後1 株当たり当期純利 益	1,102円24銭									

(注) 算定上の基礎

1 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	15,494,806	23,512,270
普通株式に係る純資産額(千円)	15,455,917	23,507,406
連結貸借対照表の純資産の部の合計額と1 株当たり純資産額の算定に用いられた普通 株式に係る連結会計年度末の純資産額との 差額(千円)	38,888	4,863
(うち少数株主持分)	(38,888)	(4,863)
普通株式の発行済株式数(株)	3,458,595	4,217,839
普通株式の自己株式数(株)	—	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた普 通株式の数(株)	3,458,595	4,217,839

2 1株当たり当期純利益及び1株当たり当期純損失並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当連結会計年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	6,512,571	<u>△10,413,890</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失(△)(千円)	6,512,571	<u>△10,413,890</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	3,456,631	4,161,293
普通株式増加額(株) (うち新株予約権)	10,774 (10,774)	— (—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含め なかつた潜在株式の概要	—	—

(61 ページ)

5 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

【訂正前】

区分	注記 番号	前事業年度 (平成 19 年 7 月 31 日)		当事業年度 (平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	※ 1	7,008,999		2,813,614		
2 売掛金		5,246		4,106		
3 販売用不動産	※ 1	29,035,962		68,802,756		
4 仕掛品		719,519		1,481,269		
5 貯蔵品		1,328		1,725		
6 前渡金		5,439,929		6,678,515		
7 前払費用		347,257		277,785		
8 短期貸付金		—		3,002,866		
9 未収入金		—		1,277,200		
10 未収還付法人税等		—		2,863,147		
11 繰延税金資産		483,952		10,691		
12 その他		410,876		164,738		
貸倒引当金		△12,402		△945,648		
流動資産合計		43,440,670	92.4	86,432,772	98.3	42,992,102
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物	※ 1	66,179		52,798		
減価償却累計額		△11,767	54,411	△13,725	39,073	
(2) 構築物		74,151		81,863		
減価償却累計額		△6,316	67,834	△39,782	42,080	
(3) 車両運搬具		3,404		3,610		
減価償却累計額		△3,234	170	△3,425	184	
(4) 工具器具備品		111,306		75,447		
減価償却累計額		△39,633	71,672	△43,719	31,727	
(5) 土地	※ 1		64,073		64,073	
有形固定資産合計			258,162		177,140	△81,022
2 無形固定資産						
(1) ソフトウェア			8,726		10,995	
(2) 電話加入権			896		896	
無形固定資産合計			9,622		11,891	2,269
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券			125,299		21,000	
(2) 関係会社株式			2,895,258		855,212	
(3) 出資金			2,390		2,315	
(4) 長期前払費用			8,244		4,759	
(5) 差入保証金			166,401		—	
(6) 繰延税金資産			110,197		14,111	
(7) その他			—		437,735	
投資その他の資産合計			3,307,791	7.0	1,335,134	△1,972,657
固定資産合計			3,575,576	7.6	1,524,166	△2,051,410
資産合計			47,016,247	100.0	87,956,939	40,940,691

区分	注記 番号	前事業年度 (平成 19 年 7 月 31 日)		当事業年度 (平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金		127,094		619,013		
2 短期借入金	※1	23,905,404		46,235,996		
3 一年以内返済予定の 長期借入金	※2	—		108,000		
4 一年以内償還予定の社債	※1	—		10,002,720		
5 未払金		787,689		859,199		
6 未払費用		69,109		53,914		
7 未払法人税等		3,721,870		38,778		
8 前受金		7,680		209,538		
9 預り金		1,342,944		650,995		
10 前受収益		354,504		592,422		
11 賞与引当金		4,846		3,718		
12 役員賞与引当金		18,000		—		
13 損害賠償損失引当金		119,000		362,000		
14 その他		367,626		24,638		
流動負債合計		30,825,768	65.6	59,760,935	67.9	28,935,166
II 固定負債						
1 社債		450,000		450,000		
2 長期借入金	※1	—		2,483,000		
3 退職給付引当金		6,319		11,788		
固定負債合計		456,319	1.0	2,944,788	3.3	2,488,469
負債合計		31,282,087	66.5	62,705,723	71.3	31,223,635

区分	注記 番号	前事業年度 (平成 19 年 7 月 31 日)		当事業年度 (平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金		2,937,965	6.2	12,944,169	14.7	10,006,204
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金		2,778,935		12,785,139		
資本剰余金合計		2,778,935	5.9	12,785,139	14.5	10,006,204
3 利益剰余金						
(1) 利益準備金		75,000		75,000		
(2) その他利益剰余金						
別途積立金		4,000,000		8,000,000		
繰越利益剰余金		5,942,259		△8,550,721		
利益剰余金合計		10,017,259	21.3	△475,721	△0.5	△10,492,980
株主資本合計		15,734,159	33.5	25,253,587	28.7	9,519,428
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券 評価差額金		—	—	△2,372	0.0	△2,372
評価・換算差額等合計		—	—	△2,372	0.0	△2,372
純資産合計		15,734,159	33.5	25,251,215	28.7	9,517,056
負債純資産合計		47,016,247	100.0	87,956,939	100.0	40,940,691

【訂正後】

区分	注記 番号	前事業年度 (平成 19 年 7 月 31 日)		当事業年度 (平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	※ 1	7,008,999		2,813,614			
2 売掛金		5,246		4,106			
3 販売用不動産	※ 1	29,035,962		68,802,756			
4 仕掛品		719,519		1,481,269			
5 貯蔵品		1,328		1,725			
6 前渡金		5,439,929		6,678,515			
7 前払費用		347,257		277,785			
8 短期貸付金		—		3,002,866			
9 未収入金		—		1,277,200			
10 未収還付法人税等		—		2,863,147			
11 繰延税金資産		483,952		10,691			
12 その他		410,876		164,738			
貸倒引当金		△12,402		△2,745,648			
流動資産合計		43,440,670	92.4	84,632,772	98.2	41,192,102	
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物	※ 1	66,179		52,798			
減価償却累計額		△11,767	54,411	△13,725	39,073		
(2) 構築物		74,151		81,863			
減価償却累計額		△6,316	67,834	△39,782	42,080		
(3) 車両運搬具		3,404		3,610			
減価償却累計額		△3,234	170	△3,425	184		
(4) 工具器具備品		111,306		75,447			
減価償却累計額		△39,633	71,672	△43,719	31,727		
(5) 土地	※ 1		64,073		64,073		
有形固定資産合計			258,162	0.5	177,140	0.2	△81,022
2 無形固定資産							
(1) ソフトウェア			8,726		10,995		
(2) 電話加入権			896		896		
無形固定資産合計			9,622	0.0	11,891	0.0	2,269
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券			125,299		21,000		
(2) 関係会社株式			2,895,258		855,212		
(3) 出資金			2,390		2,315		
(4) 長期前払費用			8,244		4,759		
(5) 差入保証金			166,401		—		
(6) 繰延税金資産			110,197		14,111		
(7) その他			—		437,735		
投資その他の資産合計			3,307,791	7.0	1,335,134	1.5	△1,972,657
固定資産合計			3,575,576	7.6	1,524,166	1.8	△2,051,410
資産合計			47,016,247	100.0	86,156,939	100.0	39,140,691

区分	注記 番号	前事業年度 (平成 19 年 7 月 31 日)		当事業年度 (平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 買掛金		127,094		619,013		
2 短期借入金	※ 1	23,905,404		46,235,996		
3 一年以内返済予定の 長期借入金	※ 2	—		108,000		
4 一年以内償還予定の社債	※ 1	—		10,002,720		
5 未払金		787,689		859,199		
6 未払費用		69,109		53,914		
7 未払法人税等		3,721,870		38,778		
8 前受金		7,680		209,538		
9 預り金		1,342,944		650,995		
10 前受収益		354,504		592,422		
11 賞与引当金		4,846		3,718		
12 役員賞与引当金		18,000		—		
13 損害賠償損失引当金		119,000		362,000		
14 その他		367,626		24,638		
流動負債合計		30,825,768	65.6	59,760,935	69.4	28,935,166
II 固定負債						
1 社債		450,000		450,000		
2 長期借入金	※ 1	—		2,483,000		
3 退職給付引当金		6,319		11,788		
固定負債合計		456,319	1.0	2,944,788	3.4	2,488,469
負債合計		31,282,087	66.5	62,705,723	72.8	31,223,635

区分	注記 番号	前事業年度 (平成 19 年 7 月 31 日)		当事業年度 (平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減 金額(千円)
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金		2,937,965	6.2	12,944,169	15.0	10,006,204
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金		2,778,935		12,785,139		
資本剰余金合計		2,778,935	5.9	12,785,139	14.8	10,006,204
3 利益剰余金						
(1) 利益準備金		75,000		75,000		
(2) その他利益剰余金						
別途積立金		4,000,000		8,000,000		
繰越利益剰余金		5,942,259		<u>△10,350,721</u>		
利益剰余金合計		10,017,259	21.3	<u>△2,275,721</u>	<u>△2.6</u>	<u>△12,292,980</u>
株主資本合計		15,734,159	33.5	<u>23,453,587</u>	<u>27.2</u>	<u>7,719,428</u>
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券 評価差額金		—	—	△2,372	0.0	△2,372
評価・換算差額等合計		—	—	△2,372	0.0	△2,372
純資産合計		15,734,159	33.5	<u>23,451,215</u>	<u>27.2</u>	<u>7,717,056</u>
負債純資産合計		47,016,247	100.0	<u>86,156,939</u>	100.0	<u>39,140,691</u>

(64 ページ)

(2) 損益計算書

【訂正前】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)		当事業年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減		
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)		
I 売上高			75,745,022	100.0		60,799,687	100.0	△14,945,334
II 売上原価			58,728,159	77.5		53,054,708	87.3	△5,673,451
売上総利益			17,016,862	22.5		7,744,979	12.7	△9,271,883
III 販売費及び一般管理費	※1		4,585,329	6.1		4,348,703	7.2	△236,625
営業利益			12,431,533	16.4		3,396,275	5.6	△9,035,258
IV 営業外収益								
1 受取利息		12,302			24,491			
2 受取配当金		276			397			
3 受取手数料		—			116,771			
4 雑収入		311,418	323,997	0.4	18,811	160,472	0.3	△163,524
V 営業外費用								
1 支払利息		739,324			1,296,507			
2 社債利息		5,850			5,882			
3 貸倒引当金繰入		—			61,286			
4 支払手数料		260,439			557,396			
5 株式交付費		21,492			93,118			
6 消費税相殺差損		167,054			180,009			
7 その他		672	1,194,833	1.6	24,282	2,218,482	3.6	1,023,649
経常利益			11,560,697	15.3		1,338,265	2.2	△10,222,432
VI 特別利益								
1 現金受贈益		400,000			—			
2 違約金		50,000			—			
3 投資有価証券売却益		—			24,024			
4 賞与引当金戻入益		—			4,846			
5 貸倒引当金戻入益		22,468	472,468	0.6	—	28,870	0.0	△443,597
VII 特別損失								
1 固定資産除却損	※2	1,763			9,803			
2 事業再編費用	子目3	—			807,003			
3 投資有価証券売却損		—			4,537			
4 投資有価証券評価損		219,530			43,973			
5 販売用不動産評価損		—			4,246,843			
6 関係会社株式評価損		—			487,758			
7 貸倒引当金繰入額		—			800,000			
8 解約違約金		—			2,650,000			
9 損害賠償損失 引当金繰入額		119,000		0.4	362,000			
10 その他		—	340,294		30,000	9,441,918	15.5	9,101,623
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失(△)			11,692,870	15.4		△8,074,782	△13.3	
法人税、住民税及び 事業税		5,302,494			32,057			
過年度法人税等戻入額		—			△123,343			
法人税等調整額		△355,246	4,947,247	6.5	570,974	479,688	0.8	△4,467,559
当期純利益又は 当期純損失(△)			6,745,622	8.9		△8,554,471	△14.1	△15,300,093

【訂正後】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成 18 年 8 月 1 日 至 平成 19 年 7 月 31 日)		当事業年度 (自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日)		比較増減 金額(千円)			
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)				
I 売上高	※ 1		75,745,022	100.0	60,799,687	100.0	△14,945,334		
II 売上原価			58,728,159	77.5	53,054,708	87.3	△5,673,451		
売上総利益			17,016,862	22.5	7,744,979	12.7	△9,271,883		
III 販売費及び一般管理費			4,585,329	6.1	4,348,703	7.2	△236,625		
営業利益			12,431,533	16.4	3,396,275	5.6	△9,035,258		
IV 営業外収益									
1 受取利息			12,302		24,491				
2 受取配当金			276		397				
3 受取手数料			—		116,771				
4 雑収入			311,418	323,997	0.4	18,811	160,472	0.3	△163,524
V 営業外費用									
1 支払利息			739,324		1,296,507				
2 社債利息			5,850		5,882				
3 貸倒引当金繰入			—		61,286				
4 支払手数料			260,439		557,396				
5 株式交付費			21,492		93,118				
6 消費税相殺差損			167,054		180,009				
7 その他			672	1,194,833	1.6	24,282	2,218,482	3.6	1,023,649
経常利益				11,560,697	15.3		1,338,265	2.2	△10,222,432
VI 特別利益									
1 現金受贈益		400,000		—					
2 違約金		50,000		—					
3 投資有価証券売却益		—		24,024					
4 賞与引当金戻入益		—		4,846					
5 貸倒引当金戻入益		22,468	472,468	0.6	—	28,870	0.0	△443,597	
VII 特別損失									
1 固定資産除却損	※ 2 子目 3	1,763			9,803				
2 事業再編費用		—			807,003				
3 投資有価証券売却損		—			4,537				
4 投資有価証券評価損		219,530			43,973				
5 販売用不動産評価損		—			2,580,222				
6 販売用不動産処分差損		—			1,666,621				
7 関係会社株式評価損		—			487,758				
8 貸倒引当金繰入額		—			2,600,000				
9 解約違約金		—			2,650,000				
10 損害賠償損失 引当金繰入額		119,000		0.4	362,000				
11 その他		—	340,294		30,000	11,241,918	18.5	10,901,623	
税引前当期純利益又は 税引前当期純損失 (△)			11,692,870	15.4		△9,874,782	△16.2		
法人税、住民税及び 事業税		5,302,494		32,057					
過年度法人税等戻入額		—		△123,343					
法人税等調整額		△355,246	4,947,247	6.5	570,974	479,688	0.8	△4,467,559	
当期純利益又は 当期純損失 (△)			6,745,622	8.9		△10,354,471	△17.0	△17,100,093	

(67 ページ)

(4) 株主資本等変動計算書

当事業年度（自 平成 19 年 8 月 1 日 至 平成 20 年 7 月 31 日）

【訂正前】

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
平成 19 年 7 月 31 日 残高(千円)	2,937,965	2,778,935	2,778,935	75,000	4,000,000	5,942,259	10,017,259	15,734,159
事業年度中の変動額								
新株の発行	10,006,204	10,006,204	10,006,204	—	—	—	—	20,012,408
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△1,938,509	△1,938,509	△1,938,509
別途積立金の積立	—	—	—	—	4,000,000	△4,000,000	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—	△8,554,471	△8,554,471	△8,554,471
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額 合計（千円）	10,006,204	10,006,204	10,006,204	—	4,000,000	△14,492,980	△10,492,980	9,519,428
平成 20 年 7 月 31 日 残高(千円)	12,944,169	12,785,139	12,785,139	75,000	8,000,000	△8,550,721	△475,721	25,253,587

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算差額 等合計	
平成 19 年 7 月 31 日 残高(千円)	—	—	15,734,159
事業年度中の変動額			
新株の発行	—	—	20,012,408
剰余金の配当	—	—	△1,938,509
別途積立金の積立	—	—	—
当期純利益	—	—	△8,554,471
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額（純額）	△2,372	△2,372	△2,372
事業年度中の変動額 合計（千円）	△2,372	△2,372	9,517,056
平成 20 年 7 月 31 日 残高(千円)	△2,372	△2,372	25,251,215

【訂正後】

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益 剰余金		
平成 19 年 7 月 31 日 残高(千円)	2,937,965	2,778,935	2,778,935	75,000	4,000,000	5,942,259	10,017,259	15,734,159
事業年度中の変動額								
新株の発行	10,006,204	10,006,204	10,006,204	—	—	—	—	20,012,408
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△1,938,509	△1,938,509	△1,938,509
別途積立金の積立	—	—	—	—	4,000,000	△4,000,000	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—	△10,354,471	△10,354,471	△10,354,471
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額 合計(千円)	10,006,204	10,006,204	10,006,204	—	4,000,000	△16,292,980	△12,292,980	7,719,428
平成 20 年 7 月 31 日 残高(千円)	12,944,169	12,785,139	12,785,139	75,000	8,000,000	△10,350,721	△2,275,721	23,453,587

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算差額 等合計	
平成 19 年 7 月 31 日 残高(千円)	—	—	15,734,159
事業年度中の変動額			
新株の発行	—	—	20,012,408
剰余金の配当	—	—	△1,938,509
別途積立金の積立	—	—	—
当期純利益	—	—	△10,354,471
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額(純額)	△2,372	△2,372	△2,372
事業年度中の変動額 合計(千円)	△2,372	△2,372	7,717,056
平成 20 年 7 月 31 日 残高(千円)	△2,372	△2,372	23,451,215

(追加)

継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

前事業年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	前事業年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)
	<p><u>当社が属する不動産業界におきましては、米国におけるサブプライムローン問題に端を發した金融市場の混乱、金融機関による不動産向け融資の厳格化、改正建築基準法の影響による着工数の減少等、事業環境は極めて厳しい状況が続いております。</u></p> <p><u>このような状況のもと、当社所有不動産物件について、不動産市況の悪化や買い手側の資金的な理由により計画どおりに売却が進まず、当初見込んでいた売上高を下方修正せざるを得ない状況となりました。このため、営業利益、経常利益は大幅な減益となり、さらに販売用不動産評価損の計上などにより当期純損失を計上いたしました。なお、所有不動産の販売が当初計画より遅れているため、金融機関からの借入金の一部の返済について、金融機関との合意により返済期日を延期しております。</u></p> <p><u>当該状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しておりますが、下記施策の確実な実行により、早期に資金繰りの安定化が実現できると考えております。</u></p> <p>① <u>当社は、取引金融機関と緊密な関係を維持しており、当面の厳しい事業環境を乗り越えるべく、継続的なご支援をいただくことを前提とした資金計画の見直しを行っております。資金計画の見直しの一環として、平成20年8月27日に公表いたしましたとおり、当社の最大債権者であるジーエス・ティーケー・ホールディングス・フォー合同会社に対して、第三者割当による第2回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行を行っております。</u></p> <p>② <u>当社は世界有数の金融機関であるゴールドマン・サックスから社外取締役を1名招聘しておりますが、平成20年10月24日に開催予定の定時株主総会におきまして、さらに1名同社から社外取締役を選任し、招聘する予定です。不動産業界を取り巻く環境は厳しいものの、i) サブプライムローン問題に端を發した不動産業界全体の混乱が一巡した後に、当社の不動産再活事業に対する中長期的な需要の高まりが期待できること、ii) 当社の保有物件の将来的な売却により収益寄与が期待できること、についてゴールドマン・サックスに理解をいただいております。</u></p>

<p>前事業年度 (自 平成18年 8 月 1 日 至 平成19年 7 月31日)</p>	<p>前事業年度 (自 平成19年 8 月 1 日 至 平成20年 7 月31日)</p>
	<p>今後も今まで以上に密接な関係を築いてまいります。</p> <p>③ <u>経営資源を首都圏に集中させ、同エリアにおける収益用不動産の売上拡大を図ってまいります。今期につきましては、中古マンションを販売する子会社を設立し、販売の拡大を目指します。また、不動産特定共同事業法に基づく許可申請を行い、一棟物件についての仕入資金の調達および売却を進めてまいります。</u></p> <p>④ <u>当社におきましては支店、営業所の閉鎖等を実施し、固定的コストの削減を進めております。</u></p> <p><u>財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を財務諸表には反映しておりません。</u></p>

(75 ページ)

(税効果会計関係)

【訂正前】

前事業年度 (平成 19 年 7 月 31 日)	当事業年度 (平成 20 年 7 月 31 日)																																																		
<p>1 繰延税金資産の発生的主要原因別の内訳 (繰延税金資産)</p> <table><tr><td>貸倒引当金繰入限度超過額</td><td style="text-align: right;">5,047 千円</td></tr><tr><td>賞与引当金</td><td style="text-align: right;">1,972</td></tr><tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">2,609</td></tr><tr><td>損害賠償損失引当金</td><td style="text-align: right;">48,433</td></tr><tr><td>一括償却資産損金算入限度超過額</td><td style="text-align: right;">12,422</td></tr><tr><td>投資有価証券評価損否認</td><td style="text-align: right;">89,349</td></tr><tr><td>未払事業税否認</td><td style="text-align: right;">279,606</td></tr><tr><td>のれん償却否認</td><td style="text-align: right;">6,977</td></tr><tr><td>前受収益</td><td style="text-align: right;">138,911</td></tr><tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">18,821</td></tr><tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;">594,150</td></tr></table> <p>繰延税金資産は、貸借対照表の以下の項目に含まれております。</p> <table><tr><td>流動資産—繰延税金資産</td><td style="text-align: right;">483,952千円</td></tr><tr><td>固定資産—繰延税金資産</td><td style="text-align: right;">110,197</td></tr></table>	貸倒引当金繰入限度超過額	5,047 千円	賞与引当金	1,972	退職給付引当金	2,609	損害賠償損失引当金	48,433	一括償却資産損金算入限度超過額	12,422	投資有価証券評価損否認	89,349	未払事業税否認	279,606	のれん償却否認	6,977	前受収益	138,911	その他	18,821	繰延税金資産合計	594,150	流動資産—繰延税金資産	483,952千円	固定資産—繰延税金資産	110,197	<p>1 繰延税金資産の発生的主要原因別の内訳 (繰延税金資産)</p> <table><tr><td>減価償却超過額</td><td style="text-align: right;">4,651 千円</td></tr><tr><td>賞与引当金</td><td style="text-align: right;">1,513</td></tr><tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">4,797</td></tr><tr><td>一括償却資産損金算入限度超過額</td><td style="text-align: right;">2,497</td></tr><tr><td>繰延資産償却超過額</td><td style="text-align: right;">6,266</td></tr><tr><td>繰延消費税等損金算入限度超過額</td><td style="text-align: right;">1,517</td></tr><tr><td>未払給与</td><td style="text-align: right;">1,428</td></tr><tr><td>踏襲か証券評価損</td><td style="text-align: right;">1,628</td></tr><tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">503</td></tr><tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right;">24,803</td></tr></table> <p>繰延税金資産は、貸借対照表の以下の項目に含まれております。</p> <table><tr><td>流動資産—繰延税金資産</td><td style="text-align: right;">10,691千円</td></tr><tr><td>固定資産—繰延税金資産</td><td style="text-align: right;">14,111</td></tr></table>	減価償却超過額	4,651 千円	賞与引当金	1,513	退職給付引当金	4,797	一括償却資産損金算入限度超過額	2,497	繰延資産償却超過額	6,266	繰延消費税等損金算入限度超過額	1,517	未払給与	1,428	踏襲か証券評価損	1,628	その他	503	繰延税金資産合計	24,803	流動資産—繰延税金資産	10,691千円	固定資産—繰延税金資産	14,111
貸倒引当金繰入限度超過額	5,047 千円																																																		
賞与引当金	1,972																																																		
退職給付引当金	2,609																																																		
損害賠償損失引当金	48,433																																																		
一括償却資産損金算入限度超過額	12,422																																																		
投資有価証券評価損否認	89,349																																																		
未払事業税否認	279,606																																																		
のれん償却否認	6,977																																																		
前受収益	138,911																																																		
その他	18,821																																																		
繰延税金資産合計	594,150																																																		
流動資産—繰延税金資産	483,952千円																																																		
固定資産—繰延税金資産	110,197																																																		
減価償却超過額	4,651 千円																																																		
賞与引当金	1,513																																																		
退職給付引当金	4,797																																																		
一括償却資産損金算入限度超過額	2,497																																																		
繰延資産償却超過額	6,266																																																		
繰延消費税等損金算入限度超過額	1,517																																																		
未払給与	1,428																																																		
踏襲か証券評価損	1,628																																																		
その他	503																																																		
繰延税金資産合計	24,803																																																		
流動資産—繰延税金資産	10,691千円																																																		
固定資産—繰延税金資産	14,111																																																		
<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table><tr><td>法定実効税率(調整)</td><td style="text-align: right;">40.7 %</td></tr><tr><td>住民税均等割</td><td style="text-align: right;">0.4</td></tr><tr><td>役員賞与</td><td style="text-align: right;">0.1</td></tr><tr><td>交際費</td><td style="text-align: right;">0.0</td></tr><tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">1.1</td></tr><tr><td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td><td style="text-align: right;">42.3</td></tr></table>	法定実効税率(調整)	40.7 %	住民税均等割	0.4	役員賞与	0.1	交際費	0.0	その他	1.1	税効果会計適用後の法人税等の負担率	42.3	<p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <p>税引前当期純損失を計上したため、当該事項の記載を省略しております。</p>																																						
法定実効税率(調整)	40.7 %																																																		
住民税均等割	0.4																																																		
役員賞与	0.1																																																		
交際費	0.0																																																		
その他	1.1																																																		
税効果会計適用後の法人税等の負担率	42.3																																																		

【訂正後】

前事業年度 (平成 19 年 7 月 31 日)	当事業年度 (平成 20 年 7 月 31 日)																																																														
<p>1 繰延税金資産の発生的主要原因別の内訳 (繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">貸倒引当金繰入限度超過額</td> <td style="text-align: right;">5,047 千円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金</td> <td style="text-align: right;">1,972</td> </tr> <tr> <td>退職給付引当金</td> <td style="text-align: right;">2,609</td> </tr> <tr> <td>損害賠償損失引当金</td> <td style="text-align: right;">48,433</td> </tr> <tr> <td>一括償却資産損金算入限度超過額</td> <td style="text-align: right;">12,422</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券評価損否認</td> <td style="text-align: right;">89,349</td> </tr> <tr> <td>未払事業税否認</td> <td style="text-align: right;">279,606</td> </tr> <tr> <td>のれん償却否認</td> <td style="text-align: right;">6,977</td> </tr> <tr> <td>前受収益</td> <td style="text-align: right;">138,911</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">1,821</td> </tr> <tr> <td><u>繰延税金資産合計</u></td> <td style="text-align: right;"><u>594,150</u></td> </tr> </table> <p>繰延税金資産は、貸借対照表の以下の項目に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産—繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">483,952 千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産—繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">110,197</td> </tr> </table> <p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">法定実効税率 (調整)</td> <td style="text-align: right;">40.7 %</td> </tr> <tr> <td>住民税均等割</td> <td style="text-align: right;">0.4</td> </tr> <tr> <td>役員賞与</td> <td style="text-align: right;">0.1</td> </tr> <tr> <td>交際費</td> <td style="text-align: right;">0.0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">1.1</td> </tr> <tr> <td><u>税効果会計適用後の法人税等の負担率</u></td> <td style="text-align: right;"><u>42.3</u></td> </tr> </table>	貸倒引当金繰入限度超過額	5,047 千円	賞与引当金	1,972	退職給付引当金	2,609	損害賠償損失引当金	48,433	一括償却資産損金算入限度超過額	12,422	投資有価証券評価損否認	89,349	未払事業税否認	279,606	のれん償却否認	6,977	前受収益	138,911	その他	1,821	<u>繰延税金資産合計</u>	<u>594,150</u>	流動資産—繰延税金資産	483,952 千円	固定資産—繰延税金資産	110,197	法定実効税率 (調整)	40.7 %	住民税均等割	0.4	役員賞与	0.1	交際費	0.0	その他	1.1	<u>税効果会計適用後の法人税等の負担率</u>	<u>42.3</u>	<p>1 繰延税金資産の発生的主要原因別の内訳 (繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">減価償却超過額</td> <td style="text-align: right;">4,651 千円</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金</td> <td style="text-align: right;">1,513</td> </tr> <tr> <td>退職給付引当金</td> <td style="text-align: right;">4,797</td> </tr> <tr> <td>一括償却資産損金算入限度超過額</td> <td style="text-align: right;">2,497</td> </tr> <tr> <td>繰延資産償却超過額</td> <td style="text-align: right;">6,266</td> </tr> <tr> <td>繰延消費税等損金算入限度超過額</td> <td style="text-align: right;">1,517</td> </tr> <tr> <td>未払給与</td> <td style="text-align: right;">1,428</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券評価損</td> <td style="text-align: right;">1,628</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">503</td> </tr> <tr> <td><u>繰延税金資産合計</u></td> <td style="text-align: right;"><u>24,803</u></td> </tr> </table> <p>繰延税金資産は、貸借対照表の以下の項目に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産—繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">10,691 千円</td> </tr> <tr> <td>固定資産—繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">14,111</td> </tr> </table> <p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <p>税引前当期純損失を計上したため、当該事項の記載を省略しております。</p>	減価償却超過額	4,651 千円	賞与引当金	1,513	退職給付引当金	4,797	一括償却資産損金算入限度超過額	2,497	繰延資産償却超過額	6,266	繰延消費税等損金算入限度超過額	1,517	未払給与	1,428	投資有価証券評価損	1,628	その他	503	<u>繰延税金資産合計</u>	<u>24,803</u>	流動資産—繰延税金資産	10,691 千円	固定資産—繰延税金資産	14,111
貸倒引当金繰入限度超過額	5,047 千円																																																														
賞与引当金	1,972																																																														
退職給付引当金	2,609																																																														
損害賠償損失引当金	48,433																																																														
一括償却資産損金算入限度超過額	12,422																																																														
投資有価証券評価損否認	89,349																																																														
未払事業税否認	279,606																																																														
のれん償却否認	6,977																																																														
前受収益	138,911																																																														
その他	1,821																																																														
<u>繰延税金資産合計</u>	<u>594,150</u>																																																														
流動資産—繰延税金資産	483,952 千円																																																														
固定資産—繰延税金資産	110,197																																																														
法定実効税率 (調整)	40.7 %																																																														
住民税均等割	0.4																																																														
役員賞与	0.1																																																														
交際費	0.0																																																														
その他	1.1																																																														
<u>税効果会計適用後の法人税等の負担率</u>	<u>42.3</u>																																																														
減価償却超過額	4,651 千円																																																														
賞与引当金	1,513																																																														
退職給付引当金	4,797																																																														
一括償却資産損金算入限度超過額	2,497																																																														
繰延資産償却超過額	6,266																																																														
繰延消費税等損金算入限度超過額	1,517																																																														
未払給与	1,428																																																														
投資有価証券評価損	1,628																																																														
その他	503																																																														
<u>繰延税金資産合計</u>	<u>24,803</u>																																																														
流動資産—繰延税金資産	10,691 千円																																																														
固定資産—繰延税金資産	14,111																																																														

(76 ページ)

(1株当たり情報)

【訂正前】

項目	前事業年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当事業年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)								
1株当たり純資産額	4,549円29銭	<u>5,986円77銭</u>								
1株当たり当期純利益又は1株 当たり当期純損失(△)	1,951円50銭	<u>△2,055円72銭</u>								
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	1,945円44銭	1株当たり当期純損失が計上 されているため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額につ いては記載しておりません。								
	<p>当社は、平成18年8月1日付 で1株を5株に分割いたしました。</p> <p>当該株式分割が前期首に行わ れたと仮定した場合の1株当 り情報については、それぞれ以下 のとおりとなります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">前事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産 額</td> <td>3,150円42銭</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純 利益</td> <td>1,132円68銭</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1 株当たり当期純利 益</td> <td>1,120円30銭</td> </tr> </tbody> </table>	前事業年度		1株当たり純資産 額	3,150円42銭	1株当たり当期純 利益	1,132円68銭	潜在株式調整後1 株当たり当期純利 益	1,120円30銭	
前事業年度										
1株当たり純資産 額	3,150円42銭									
1株当たり当期純 利益	1,132円68銭									
潜在株式調整後1 株当たり当期純利 益	1,120円30銭									

(注) 算定上の基礎

① 1株当たり純資産額

	前事業年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当事業年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	15,734,159	<u>25,251,215</u>
普通株式に係る純資産額(千円)	15,734,159	<u>25,251,215</u>
貸借対照表の純資産の部の合計額と1株当たり 純資産額の算定に用いられた普通株式に係る事 業年度末の純資産額との差額(千円)	—	—
普通株式の発行済株式数(株)	3,458,595	4,217,839
普通株式の自己株式数(株)	—	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株 式の数(株)	3,458,595	4,217,839

② 1株当たり当期純利益及び1株当たり当期純損失並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益

	前事業年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当事業年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)
損益計算書上の当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	6,745,622	<u>△8,554,471</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	6,745,622	<u>△8,554,471</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	3,456,631	4,161,293
潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に 用いられた普通株式増加数(株)(新株予約権)	10,774 (10,774)	— (—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在 株式の概要	—	—

【訂正後】

項目	前事業年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当事業年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)								
1株当たり純資産額	4,549円29銭	5,560円01銭								
1株当たり当期純利益又は1株 当たり当期純損失(△)	1,951円50銭	<u>△2,488円28銭</u>								
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	1,945円44銭	1株当たり当期純損失が計上 されているため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額につ いては記載していません。								
	<p>当社は、平成18年8月1日付 で1株を5株に分割いたしました。</p> <p>当該株式分割が前期首に行わ れたと仮定した場合の1株当 たり情報については、それぞれ以 下のとおりとなります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">前事業年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産 額</td> <td>3,150円42銭</td> </tr> <tr> <td>1株当たり当期純 利益</td> <td>1,132円68銭</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1 株当たり当期純利 益</td> <td>1,120円30銭</td> </tr> </tbody> </table>	前事業年度		1株当たり純資産 額	3,150円42銭	1株当たり当期純 利益	1,132円68銭	潜在株式調整後1 株当たり当期純利 益	1,120円30銭	
前事業年度										
1株当たり純資産 額	3,150円42銭									
1株当たり当期純 利益	1,132円68銭									
潜在株式調整後1 株当たり当期純利 益	1,120円30銭									

(注) 算定上の基礎

① 1株当たり純資産額

	前事業年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当事業年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	15,734,159	<u>23,451,215</u>
普通株式に係る純資産額(千円)	15,734,159	<u>23,451,215</u>
貸借対照表の純資産の部の合計額と1株当たり 純資産額の算定に用いられた普通株式に係る事 業年度末の純資産額との差額(千円)	—	—
普通株式の発行済株式数(株)	3,458,595	4,217,839
普通株式の自己株式数(株)	—	—
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株 式の数(株)	3,458,595	4,217,839

② 1株当たり当期純利益及び1株当たり当期純損失並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益

	前事業年度 (自 平成18年8月1日 至 平成19年7月31日)	当事業年度 (自 平成19年8月1日 至 平成20年7月31日)
損益計算書上の当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	6,745,622	<u>△10,354,471</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	6,745,622	<u>△10,354,471</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	3,456,631	4,161,293
潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に 用いられた普通株式増加数(株)(新株予約権)	10,774 (10,774)	— (—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在 株式の概要	—	—